

平成 29 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社オークファン
代表者名 代 表 取 締 役 武永 修一
(コード番号 3674 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員経営管理部長 曾根 誠人
(TEL 03-6809-0951)

通期連結業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

平成 28 年 11 月 11 日に公表いたしました平成 29 年 9 月期（平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 9 月期通期業績予想と実績値の差異

平成 29 年 9 月期通期連結業績予想値の実績値との差異（平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に所属する当期純利益	1株あたり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,815	百万円 415	百万円 461	百万円 321	円 銭 32.64
今回修正予想(B)	3,656	205	302	218	21.20
増減額(B-A)	△158	△209	△158	△102	—
増減率(%)	△4.2	△50.5	△34.3	△31.8	—
(ご参考)前期実績 平成 28 年 9 月期	2,725	320	332	308	31.48

2. 差異の理由

当連結会計年度においては、創業来のメディア事業単体の事業運営から、BtoB 卸サイト『NETSEA』や滞留品・余剰品流動化サービス『リバリュー』を始めとしたマーケットプレイス事業、複数の E マーケットプレイスへの受発注・在庫一元管理システム『タテンポガイド』を始めとするソリューション事業への本格展開を行いました。その結果、マーケットプレイス事業は順調に立ち上がりつつあるものの、ソリューション事業において、システムの受託案件の外注費が想定外に嵩んだことや新規受託案件の伸び悩み等から減収及び大幅な減益となりました。このような状況の中、メディア事業での利益の確保を試行したものの、有料会員数の回復遅延や広告収益の低下等により、通期の業績予想に差異が発生いたしました。

以上